



## 桃山学院中学校高等学校 SDGs 宣言

桃山学院中学校高等学校は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、キリスト教精神に基づく教育活動を通じて、真に社会に貢献できる「人間力」を備えた若者を育成することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2023年4月1日

桃山学院中学校高等学校

校長 岡田 賢三

### 桃山学院中学校高等学校のSDGsへの取組

#### ○スクール・バイ・スクール活動

私たちは、教育に携わる者の責務として、教育の機会均等の実現を目指します。

「世界中の子ども達に教育を」をモットーに、貧困や災害等で損なわれた教育環境整備に貢献します。

【具体的な取組例】：学校建設事業、飲料用の貯水池整備事業、災害復興のための募金活動、等



#### ○リメイク活動

私たちは、限りある地球の資源を守るため、自然と調和したライフスタイルへの転換を図ります。

学びの環境を自ら整備する活動を通じ、持続可能な消費・生産に対する意識を高めます。

【具体的な取組例】：生徒自身による学内施設の補修活動 等



#### ○響プロジェクト

私たちは、全ての人々が健康的な生活を確保し、適切な医療福祉が受けられる環境づくりを推進します。

生徒や教職員だけでなく、保護者や地域の人も含めて、いのちの大切さ、尊さを共有します。

【具体的な取組例】：AEDの普及及び啓蒙活動、思春期講座の実施、等



#### ○桃山 Go Green Project（環境保全活動）

私たちは、水質汚染などの地域の環境問題を自分事と捉え、その解決に向けて行動します。

リサイクル活動と水質改善活動によって、地域の環境保全に寄与します。

【具体的な取組例】：桃山 Go Green Project（使い捨てカイロを活用した水質改善活動） 等



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS